

CLINICAL NEWS

病理組織検査・細胞診検査 特殊染色加算についてのお知らせ

拝啓 爽秋の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

令和8年6月1日施行の令和8年度診療報酬改定におきまして、病理組織検査及び細胞診検査における特殊染色加算が新設されました。これに伴い下記の通り、請求対象とさせていただきますことといたしました。

ご利用いただいております先生方には何卒ご了承賜りますようお願いいたします。

敬具

記

※ 実 施 日 令 和 8 年 1 0 月 1 日 (木) ご依頼分より

◆ 診療報酬改定の概要

N000 病理組織標本作製

- ・ 特殊染色実施時、1臓器・1部位ごとに50点加算

N004 細胞診（穿刺吸引・体腔洗浄液）

- ・ 特殊染色実施時、1部位ごとに50点加算

● ご依頼の際に希望要項がある場合は、特殊染色を実施して診断いたします。

- (例) ・ヘリコバクター、ピロリ菌の有無を確認：ギムザ染色
・カンジダ（または真菌）の存在を疑う：PAS染色

※上記以外にも、病理専門医の判断により特殊染色が必要となる場合は、その都度、電話にてご連絡いたします。

● 当センター実施可能特殊染色

染色名	目的	染色名	目的
アルシアンブルー染色	酸性粘液多糖類の検出	ギムザ染色	H. ピロリ菌の検出
EVG染色	癌細胞の血管侵襲等	グロコット染色	真菌類の検出
PAM染色	腎基底膜の肥厚有無	ダイロン染色	アミロイドの検出
PAS染色	カンジダや真菌の検出	チール・ネルゼン染色	抗酸菌の検出
アザン染色	肝臓の線維化の有無	鍍銀染色	細網繊維の検出
グラム染色	グラム菌の染分け	ベルリン青染色	鉄沈着代謝異常の検出

令和8年9月